

○水稻（殺虫剤（箱施用剤を除く））

IRAC コード	有効成分名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	使用 回数	イ ナ ゴ 類	イ ネ ツ ト ム シ	イ ネ ド ロ オ イ ム シ	イ ネ ハ モ グ リ バ エ	イ ネ ヒ メ ハ モ グ リ バ エ	イ ネ ミ ズ ゾ ウ ム シ	ウ ン カ 類	カ メ ム シ 類	ツ マ グ ロ ヨ コ バ イ	フ タ オ ビ コ ヤ ガ	備考
1B	MEP	スミチオン乳剤	2000倍	収穫21日前まで	2				○						○	希釈倍数使用量「2000倍」、使用方法「散布」のみ採用
			2500倍						○					使用方法「散布」のみ採用		
			1000倍								○		使用方法「散布」のみ採用			
1B	MEP	スミチオン粉剤3DL	4kg/10a	収穫21日前まで	2①								○		希釈倍数使用量「4kg/10a」 ①ただし出穂前は1回	
1B	PAP	エルサン乳剤	2000倍	収穫7日前まで	2				○	○						希釈倍数使用量「2000倍」のみ採用
			1000倍								○	○				
1B	PAP	エルサン粉剤2	3kg/10a	収穫7日前まで	2				○	○						
			4kg/10a								○	○				
1B	マラソン	マラソン乳剤	2000倍	収穫7日前まで	5							○		○		
2B	エチプロール	キラップフロアブル	2000倍	収穫14日前まで	2	○	○									
			1000～2000倍								○					
			無人ヘリコプター 8～16倍、0.8L/10a								○					
			無人ヘリコプター 16倍、0.8L/10a				○									
2B	エチプロール	キラップ微粒剤F	3～4kg/10a	収穫14日前まで	2	○	○					○				
2B	エチプロール	キラップ粉剤DL	3～4kg/10a	収穫14日前まで	2	○	○					○				
3A	エトフェンブロックス	トレボンEW	1000倍	収穫14日前まで	3								○			
3A	エトフェンブロックス	トレボン乳剤	1000倍	収穫14日前まで	3	○										希釈倍数使用量「1000倍」のみ採用
3A	エトフェンブロックス	トレボン粉剤DL	4kg/10a	収穫7日前まで	3	○							○	○		希釈倍数使用量「4kg/10a」のみ採用
3A	エトフェンブロックス	トレボン粒剤	2kg/10a	収穫21日前まで	3			○			○					希釈倍数使用量「2kg/10a」のみ採用
3A	エトフェンブロックス	なげこみトレボン	水溶性容器6個/10a	5葉期以降、収穫21日前まで	3	○	○				○					希釈倍数使用量「水溶性容器6個/10a」のみ採用
4A	クロチアニジン	ダントツH粉剤DL	3kg/10a	収穫7日前まで	3			○								
4A	クロチアニジン	ダントツフロアブル	5000倍	収穫7日前まで	3	○										
4A	クロチアニジン	ダントツ水溶剤	4000倍	収穫7日前まで	3			○								使用方法「散布」のみ採用
4A	クロチアニジン	ダントツ粉剤DL	4kg/10a	収穫7日前まで	3	○										
			3kg/10a					○								
4A	ジノテフラン	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	収穫7日前まで	3								○			
4A	ジノテフラン	アルバリン粉剤DL	3kg/10a	収穫7日前まで	3	○		○					○			
4A	ジノテフラン	アルバリン粒剤	3kg/10a	収穫7日前まで	3			○					○			

○水稲（殺虫剤（箱施用剤を除く））

IRAC コード	有効成分名	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	使用 回数	イ ナ ゴ 類	イ ネ ツ ト ム シ	イ ネ ド ロ オ イ ム シ	イ ネ ハ モ グ リ バ エ	イ ネ ヒ メ ハ モ グ リ バ エ	イ ネ ミ ズ ゾ ウ ム シ	ウ ン カ 類	カ メ ム シ 類	ツ マ グ ロ ヨ コ バ イ	フ タ オ ビ コ ヤ ガ	備 考
4A	ジノテフラン	スタークル1キロH粒剤	1kg/10a	収穫7日前まで	3							○				使用方法「散布」のみ採用
4A	ジノテフラン	スタークルメイト1キロH粒剤	1kg/10a	収穫7日前まで	3							○				使用方法「散布」のみ採用
4A	ジノテフラン	スタークルメイト液剤10	1000倍	収穫7日前まで	3							○				
			無人航空機 8倍, 0.8L/10a									○				
4A	ジノテフラン	スタークル液剤10	1000倍	収穫7日前まで	3							○				
			無人航空機 8倍, 0.8L/10a									○				
4A	ジノテフラン	スタークル顆粒水溶剤	2000倍	収穫7日前まで	3							○				
4A	ジノテフラン	スタークル粉剤DL	3kg/10a	収穫7日前まで	3	○		○				○				
4A	ジノテフラン	スタークル粒剤	3kg/10a	収穫7日前まで	3			○				○				
4F	フルピリミン	エミリアフロアブル	1000倍	収穫7日前まで	2			○				○				使用方法「散布」のみ採用
4C	スルホキサフロル	エクシードフロアブル	2000倍	収穫7日前まで	3	○						○	○	○		
			無人航空機 16倍, 0.8L/10a									○	○	○		
4C	スルホキサフロル	エクシード粉剤DL	3kg/10a	収穫7日前まで	3							○	○			
5	スピネトラム	ディアナSC	4000～6000倍	収穫7日前まで	2		○								○	
11A	BT（生菌）	エスマルクDF	500～1000倍	発生初期, ただし収穫前日まで	－										○	
11A	BT（生菌）	チューンアップ顆粒水和剤	2000～4000倍	発生初期, ただし収穫前日まで	－		○								○	
			無人航空機 16倍, 0.8L/10a												○	
14	カルタップ	パダンSG水溶剤	1500倍	収穫21日前まで	6		○									
14	カルタップ	パダン粒剤4	3～4kg/10a	収穫30日前まで	6										○	
18	テブフェノジド	ロムダンゾル	1000倍	収穫21日前まで	2		○									
28	テトラニプロール	ヨーバルシードFS	乾燥種もみ1kgあたり原液10～11mLを塗抹処理	播種前	1		○	○		○	○					
28	クロラントラニプロール	ルミビアFS	乾燥種もみ1kgあたり原液4～7mLを塗抹処理	播種前（浸種前）	1			○		○						
			乾燥種もみ1kgあたり原液4～7mLをコーティング中またはコーティング後の種もみに塗抹処理	播種前（浸種後）				○		○						
1A/1B	BPMC／PAP	エルサンバッサ粉剤2ODL	4kg/10a	収穫7日前まで	2								○			希釈倍数使用量「4kg/10a」のみ採用
3A/4A	エトフェンプロックス／ジノテフラン	スタートレボンW10	1000倍	収穫14日前まで	3								○			
			無人航空機 8倍, 0.8L/10a										○			
4A	ジノテフラン／ベンスピリモキサ	オーケストラスタークルエアー	1000倍	収穫7日前まで	3							○	○			使用方法「散布」のみ採用

注1) ①：ただし出穂前は1回
注2) 同名の剤であっても農業会社によっては登録内容異なることもあるので、使用する際は農薬の容器（袋）のラベルを確認する。